

○TRACK 02 / フェラ→バック (中出し) / 自宅
(玄関) / 夜

あっ、お帰りなさい！
待ってたんだよ。

うん、お昼頃には帰るって言ってたのに、
もう暗くなってるでしょ？
心配しちゃった。

ああ、渋滞なら仕方ないね。
事故とかじゃなくてよかったよ。
あなたに何かあったら私……、

あれ？
この袋、なあに？
お土産？

私に？
開けていい？

わあ、かわいいー、
このぬいぐるみって確か、
ご当地限定だよな。

確かに出張で行くって言ってたけど、
ちゃんと覚えててくれたんだ。

えへへ、ありがとう。

あなたって、
本当に私のことよく見てるんだね。

ふふっ、この子にも名前つけてあげようっと。

ううん、いいの。
謝らないで。

あなたが無事に帰ってきてくれたなら、
それでいい。
ずっと心配してたんだよ。

うん、本当を言うと怖かったんだ。

なかなか帰ってこないから、
本当に、捨てられちゃったんじゃないかって、
思ったの。

だからこうして、
無事に帰ってきてくれて良かったよ。

ねえ……ぎゅって抱きしめてほしい。

うん、不安だよ。
あなたは素敵な男性だもん。

かっこいいし、優しいし、
それにとっても頼りになる。

私、なんにも出来ないし、
エッチなことばかり考えてるから、
見捨てられちゃうんじゃないかって、
不安になっちゃう。

エッチなこともね、
他の人としたいわけじゃないの。
あなただけとしたい。

あなたとだけいっぱいセックスしたいの。

私のことをあなたの愛で、
いっぱいにして欲しい。

んっ、呼吸、荒くなってるよ。
もしかして、あなたもしたかったの？
嬉しい。

私たち気が合うんだね。
えへへ、あなたもセックス好きで嬉しいよ。
好きな人とはいっぱいセックスしたいもんね。

あ、そうだ。
ただいまのちゅーしてなかったね。

ただいまの、んー、ちゅっ。

んー、ちゅっ、ちゅっ。

えへへ、お帰りなさい。

ふふっ、じっとしてて。

さっきからしたくてたまらなかったの。

ズボン、脱がせちゃうね。

んっ、シャワーなんていいよ。

一日もお預けされたから、我慢出来ないの。

あなたのおちんぼ、

私のお口でキレイにしてあげるね。

んしょっと……、

このままして欲しい。

えへへ、おちんぼ、

丸出しになっちゃったね。

あ、でも、まだやわらかい感じ。

勃起してないとそんな感じなんだね。

なんだか可愛いかも。

でも、このままじゃセックスできないから、

もっと硬くしてあげる。

まずはニオイを嗅いじゃおーっと、

くんくん、すー。

はあ、おちんぼ、すごいニオイがする。

汗と、精子のニオイがまざって、

はあ、

すごくエッチで、はあ、夢中になっちゃう。

ううん、あなたが外で、

頑張ってきたニオイだもん。

全然臭くないよ。

今日も一日、お疲れ様。

私のために頑張ってくれて嬉しい。

んっ、ちゅっ。

ふふっ、他の人から、

こんなニオイしたらイヤだよ。

でも、あなたは特別だもん。

あなたのニオイは興奮しちゃうの。

まずはおちんぼ、舐めてキレイにしていくね。

私のお口でいっぱい気持ちよくなってほしい。

んっ、れろれろ。

おちんぽ舐められるの好きなの？

うん、あなたが嬉しそうな顔してくれるから、私も嬉しくなるよ。

このままいっぱい舐めていくね。

んう、れろれろ、れろれろ。

ふふっ、カサのところ膨らんでるよ。

ここで私のおまんこを、

いっぱい可愛がってくれるんだね。

はあ、エッチな気持ちになっちゃう。

んう、れろれろ、れろれろ。

んっ、ニガイ。

はあ、さきっぽからおしるがあふれてきてる。

エッチな味がするよ。

あなたが興奮してる時の味、この味好き。

あなたが感じてくれてるって実感出来るの。

はあ、おちんぽ、啜えちゃうね。

あむっ、んっ、ちゅぱ、ちゅぱ。

ふふっ、お口の中でおちんぽが暴れてる。
うん、啜えただけなのに、
ビクビクしてるのがわかるよ。

可愛い。
もっとしゃぶりたくなっちゃう。

あむっ、んっ、ちゅぱ、ちゅぱ。

あなたのおちんぽ好き。
バイブも気持ちいいけど、
やっぱりナマのおちんぽが最高だよ。

あむっ、んっ、ちゅぱ、ちゅぱ。

あったかいし、
何よりあなたの感じている顔が、
わかるのがたまらないの。

あむっ、んっ、ちゅぱ、ちゅぱ。

あはっ、お口の中で、
おちんぽ、弾けちゃいそう。
ふふっ、コレくらい硬くなったら大丈夫かな？

わあ、おちんぽ、反り返ってる。
おへそに届いちゃいそうだね。
男らしくてかっこいいよ。

……ねえ、そろそろ入れて欲しいな。

そうなの。

ノーパンだったんだよ。

すぐにでも抱いてほしくて、
帰ってくる前に脱いじゃった。

えへへ、おしるが、
太もものところまで垂れちゃってる。
エッチなおまんこでしょ？

おちんぽ舐めてたら、
入れてほしくてたまらなくなっちゃうの。

自分でもわかるくらいトロトロになってる。
おまんこ入れたらきっと気持ちいいよ。

後ろからも見たいの？
わかった。

壁に手をついた方が安定するかな？
えへへ、私のエッチな穴、
丸見えになっちゃってるね。

んっ、あなたに見られてるって思ったら、
嬉しくて気持ちよくなっちゃう。

はあ、私のエッチなところ、いっぱい見てえ。

ひゃんっ、舐めてくれるの？

嬉しい。

うん、私のおまんこ、ペろペろしてえ。

お尻、突き出しておくね。

んっ、あっ、ああん。

はあ、あなたの舌、ねっとりしてて気持ちいいよ。

とってもあったかい。

はあん、舌でマッサージされてるみたいだよ。

あっ、んう、あっ、あっ、ああん。

んっ、おまんこ、熱くなってきてる。

舐められるたびに、はあ、

エッチなおしるがあふれてくるの。

お腹の奥も、

きゅんってしちゃってる。

んあ、はあ、

もうびちゃびちゃだよお。

ねえ、おちんぼ、入れてえ、

おちんぼちょうだい。

うん、ナマでいいよ。
ゴムなんていらぬ。
そのまま入れて欲しいの。

あなたのこと、
ナマで感じたい。

姿勢もこのままだいいな。

感じてる顔を見られるのは、
ちょっと恥ずかしいの。
だから後ろから突いて欲しい。

あなたのおちんぼ、
私のトトロ口おまんこに入れてよ。
お願い。

あっ、んんっ。
入ってくる……ああん、おちんぼ、んうん。

あっ、んんっ！

あはっ、い、入れただけでいっちゃった。
うん、私もびっくりしてる。

あなたのおちんぼ、好きすぎて、んっ、
おまんこがびっくりしちやっただみたい。

バイブと全然違うよ。

あったかいの。

やっぱりナマのおちんぽが大好き。

う、うん、おまんこがまだびっくりしてるから、
キスして安心させて欲しいな。

んっ、ちゅっ、ちゅっ、ちゅううう。

うん、落ち着いてきたみたい。

もう動いて大丈夫だよ。

あなたが気持ち良くなるように、
後ろからいっぱい突いて欲しい。

あっ、んっ、ああん、んっ。

はあ、おちんぽ、出たり入ったりしてる。

んっ、見えないけど、感触でわかるの。

おまんこをかきわけるといって、
あなたのおちんぽが動いていくの。

はあ、気持ちいい。

カサのところ、

おまんこのヒダヒダにこすれていく。

あっ、そこ、私の感じるところ。

うん、前に、んうん、

ツボみたいな場所があるっていったでしょ？

今、おちんぽの先が当たってるところ。

うん、そこ、ぐりぐりってされるの好きかも。

あっ、んあ、狙って突いてきてる。

はあ、上手う、硬さもちょうどいい具合。

はあ、こんなの夢中になっちゃうよ。

あなたのおちんぽ素敵。

はあ、おっぱい、触りたいんじゃない？

んっ、いいよ。

おっぱいも触って。

うん、ブラもね、してないんだ。

乳首、恥ずかしいくらい立ってるから、

気づいてるんだと思ってた。

あっ、あっ、ああん。

んっ、突かれながら、

おっぱい揉まれるの好き。

あなたに触られると、んうん、

嬉しくなっちゃうのお。

はあ、声、出ちゃいそうになる。

んう、んっ、わかってる。

声は抑えないとね。

ここ玄関だから、
いつもみたいに喘いだら、
外に聞こえちゃうもん。

はあ、好きい。

腰が動くたびに、
あなたのおちんぽが、
私の中をほぐしていくの。

愛されてる感じがしてえ、
んっ、すっごく気持ちよくなっちゃう。

……チャイム、なったね。
誰か来たのかな？

んっ、やめないでえ。
そのまま突いて欲しい。

見つかるのは怖いけど、
んっ、抜かれるのはもっとイヤだ。
大丈夫、声、抑えるから続けてよ。

一回入れたのに、抜いて欲しくないもん。

それに、んっ、ドアの向こうに、

人がいるって思ったら、
なんだか興奮しちゃう。

んっ、おちんぼ、びくんってなった。
人前でしてるって思ったら興奮するの？

私もだよ。
近くにだれかいるのに、
んっ、あなたに愛してもらえてるって思ったら、
嬉しくておまんこ熱くなっちゃうの。

ナカがトロトロになってるのわかるでしょ？

んっ、んっ、んうん、んっ。
はあ、お腹の中でおちんぼ、暴れてる。
素敵だよお。
んあ、エッチな声、漏れちゃいそうになる。

はあ、バレちゃったらどうしよう。
んっ、んっ、んうん。

.....行ったみたいだね。
宅配便とかかな？

あははっ、本当に聞こえちゃったかな？
扉の向こうで気づかれちゃったかもね。

ふふっ、悪いことしちゃった。

んー、ちゅっ、ちゅっ。

んあ、でも、これで思いっきり声出せるね。
あはっ、腰の動き激しくなったあ。

あっ、いいよ。
思いっきり突いて。
後ろからガンガン突かれるの好きなのお。

こう言うふうに強くされると、
んっ、あなたを独り占めしてるみたいで、
嬉しくなっちゃう。

あっ、お尻、驚掴みにされちゃってる。
んっ、いいよお。
強いのが気持ちいいの。
感度が上がってるからかな？

今は、ちょっと痛いくらいが気持ちいいの。
お尻にきゅって指が当たると、
はあん、あなたのたくましさを感じちゃう。

だから、思いっきり突いて欲しい。
私のこと、愛してほしいの。

あっ、あっ、ああん。
やっぱり、激しくしたかったんだね。

あなたは優しいから遠慮してたんでしょ？

いいんだよ。

遠慮なんてしないで。

二人でいっぱい気持ち良くなるう。

あんっ、激しい。

んあ、自分じゃこんなに激しく出来ないよお。

んああ、腰使い素敵い。

夢中になっちゃう。

んう、感じるところに、

ゴリゴリって当たってるう。

はあ、おちんぽも、

お腹の中で、んうん、暴れてるの。

すごい、こんなに強くされたら、

はあん、おまんこがあなたの形になっちゃうよ。

おまんこがぐちゅぐちゅっていつてる。

繋がってるところから、

エッチな音が止まらないよ。

おっぱいも、んうん、

乳首すごく硬くなってるの。

もう、空気だけでも感じちゃうくらい敏感。

あっん、おちんぽ膨らんでるう。
息遣いも荒いよ。
んああ、出ちやいそうなの？

あっ、んう、ああん、いいよ。
このまま中を出して。

私たちは夫婦なんだもん。
遠慮しなくていいんだよ。

うん、中出ししてほしいの。
私のおまんこに、
あなたの濃い精液ちょうだい。

一番深いところ目がけて、
全部吐き出して欲しいの。

あっ、あっ、んっ、はあ、んう、あんっ、んうう。

あっ、いくっ、いっくうう。

んあ、来てるう。
お腹の中にい、熱いのがきてるのお。
ドクドクって流れてくるのがわかる。

赤ちゃんのお部屋、
たふたふになっちゃいそう。

幸せ。

はあはあ、
お腹の中、あったかいよ。
あなたの愛で満たされるみたい。

あっ、こぼれちゃった。

うわあ、こんなに出してくれたんだ。
いっぱい出してくれてありがとう。

んっ、ちゅっ。

気持ちよかった？
うん、私も気持ちよかった。
あなたとのセックス大好き。

ふふっ、汗、いっぱいかいちゃったね。
このままお風呂に入ろうか。
準備してるから一緒に入ろう。

久しぶりに洗いっこしようよ。

ふふっ、わかってる。
おっきくなっちゃったら、またしよう。

あなたがおっきくしてくれると、
私も嬉しいもん。

お風呂でもいっぱいしようね。